

ひまわり日記

H28.5.25

船橋夏見特別支援学校

校長 小室 いづみ

～学校という場所は、とてもステキなところです。登校してきた生徒たちの元気な声が校内にひびき、先生方の生徒たちへの声かけが聞こえ、そよぐ風や鳥のさえずりが聞こえてきます。そんなステキな学校の校内の様子や校長として私の考えを、折々にお伝えしたく、この日記を始めます。ご覧いただき、励ましやご意見をいただければ、幸いです。～

5月22日（日）、千葉県総合スポーツセンターで、障害者スポーツ大会が開かれました。本校からも船橋夏見の代表として、高等部から5名の選手が参加しました。私も一日応援に行ってきました。その様子をお伝えします。



9時15分から開会式、森田健作県知事もあいさつにきました。4年後のオリンピックとパラリンピックの東京開催を控え、かなり熱い声援でした。スタンドにも各特別支援学校の横断幕がかかり、本校の幕も土田教頭が早朝から掲げに行ってくれました。生徒引率の漆田教諭もテキパキと生徒の体調を確認していました。



スポーツをとおして、体を動かし自分の可能性に挑戦する。とても素晴らしい事です、現実はそのなかに甘くなく、それができる人、難しい人がいます。でも、どちらの人も選手を応援することで、自分の思いや願いを他者に託すことができるのではないのでしょうか。

この4月から桜が丘特別支援学校に転校した K 君が、本校の応援席に来てくれました。懐かしい友だちや先生方と出会って喜び、一緒に応援もしてくれました。付き添って来てくださった保護者の方にも感謝です。

さて、結果です。男子ソフトボール投げ7組で出場した T 君金メダル、11組で出場した Y 君金メダル、女子ソフトボール投げ9組で出場した A さん金メダル、女子100m5組で出場した N さん金メダル、女子200m1組で出場した S さん金メダル。なんと！

皆金メダルでした。お昼近く、応援の先生方も休日にも関わらず大勢となり、スタンドからの声援もすごいものでした。グラウンドでソフトボールを投げていた A さんにもちゃんと聞こえていたそうです。最後に、付き添って来てくれた家族の方に感謝をこめて記念撮影となりました。

来年も船橋夏見を代表して多くの選手の皆さんが参加してくれることを期待しています。

